

寄贈図書リスト

輻射輸送と輻射流体力学, 梅村雅之, 福江純, 野村英子, A5判, 408頁, 3,800円+税, 日本評論社
超新星, 山田章一, A5判, 288頁, 3,400円+税, 日本評論社

COSMOS, スチュアート・ロウ, クリス・ノース, 吉川真 訳, B5判, 3,000円+税, 丸善出版
星形成論, Derek Ward-Thompson, Anthony P. Whitworth, 古屋玲訳, A5判 408頁, 15,000円+税, 丸善出版

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛。

なお, 原稿も必ずFaxで0422-31-5487までお送りください。

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

名古屋大学大学院理学研究科教授

1. 教授1名
2. (1) 素粒子宇宙物理学専攻宇宙物理学研究室 (U研)
(2) 名古屋市
3. 高エネルギー天文学
4. 観測的研究および将来計画のための技術開発を推進できる方を募集します。加えて, 学生教育や大学運営に積極的に貢献できる方を求めます。
5. (1) できるだけ早い時期
(2) 任期なし
6. 博士の学位を有する者
7. (1) 履歴書
(2) 研究歴 (これまでの研究内容の概要)
(3) 業績リスト
(4) 主要論文別刷 (5編以内)
(5) 着任後の研究計画と教育に対する抱負
(6) 推薦書または意見書, 計2通
(7) 提出書類 (1) から (5) を電子化して収納したUSBメモリ

8. 平成29年2月28日 (火) 必着
9. (1) 〒464-8602 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院理学研究科物理学教室
主任 佐藤憲昭
(2) 物理学教室 金田英宏
e-mail: kaneda@u.phys.nagoya-u.ac.jp,
Tel: 052-789-2452
10. 封書に「U研人事応募書類在中」と朱書し, 書留で送付。
応募書類は返却しない。物理学教室の選考基準については <http://www.phys.nagoya-u.ac.jp/scholar/pub.html> を参照。

東京大学宇宙線研究所准教授

1. 准教授 (テニュアトラック)・1名
2. (1) 高エネルギー宇宙線研究部門
(2) 千葉県柏市
- 3, 4. 宇宙線研究を中心に据え, 高エネルギー天文学, マルチメッセンジャー天文学の理論的研究を進め, 宇宙線研究所が進める観測実験と共同し, 観測計画, データの解釈に積極的に貢献し, 高エネルギー天文学, マルチメッセンジャー天文学を積極的に推進できる方を求めます。
5. (1) 決定以降できるだけ早期
(2) 任期5年。着任後3年間をテニュアトラック期間とし, 3年が経過した時点で, テニュア着任の審査を行い, 審査で認められれば任期なしに移行します。
6. なし
7. 応募者は以下 (1) から (5) までの書類を, e-mailに添付 (電子ファイル) で提出してください。

(6) の意見書・推薦書は、作成者から直接e-mailに添付で応募締切日までに提出してください。応募書類・意見書・推薦書のファイル形式はpdfとします。e-mailによる提出に対しては、受信した旨の返信をしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴 (A4判で3頁以内)
- (3) 業績リスト (論文リスト, 研究発表リスト等), および主要論文別刷 (5編以内). 提出する論文については論文リストに印を付け, 一目でわかるようにすること.
- (4) 着任可能時期
- (5) 着任後の研究計画 (A4判で3頁以内)
- (6) 意見書または推薦書2通

8. 平成29年2月27日(月) 17時必着

9. (1), (2)

東京大学宇宙線研究所総務係

e-mail: application_at_icrr.u-tokyo.ac.jp

(メールを送信する際は_at_を@に直してください)

10. 応募書類の提出に対しては、受信した旨の返信をいたしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。
11. 選考: 選考委員会による書類選考の後、面接を受けていただくことを原則とします。面接を受けていただく方には詳細を連絡します。予算: テニユアトラック期間は、研究予算100万円/年のスタートアップ支援をいたします。「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の応募を歓迎します。

国立天文台ハワイ観測所助教 (国際公募)

1. 助教1名
2. (1) 国立天文台ハワイ観測所
(2) アメリカ合衆国ハワイ州ヒロ
3. 天文学および関連分野
4. 国立天文台ハワイ観測所では、すばる望遠鏡による共同利用観測を推進しています。補償光学技術を用いた観測装置として、AO188とレーザーガイド星システム(LGS)を運用し、またSCEXAOを使ったハイコントラストイメージングによる系外惑星の研究も推進しています。さらに、将来計画として、可変副鏡を軸とした次世代補償光学システムの検討も進めています。そこで、今回の公募では、すばる望遠鏡からよりいっそうの科学的成果が創出されるよう、観測装置、特に補償光学シ

ステム(AO188+LGS)の保守・科学運用・性能向上を中心となって進めるとともに、次世代補償光学システムの検討・実現を推進することのできる意欲ある助教を広く求めます。職務および必要な能力の詳細については、下記を参照してください。
http://www.naoj.org/Announce/2016/12/16/j_index.html#1

5. (1) 採用決定後できるだけ早い時期
(2) なし (5年目に助教としての再審査を行い、ほかの適切な職務に異動していただくことがあります) (定年65歳)
6. 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書, (2) 論文リスト, (3) 研究業績, (4) 計画書 (個人で行う研究計画に加え、期待される職務を遂行するにあたっての抱負・方針を具体的に記入してください), (5) e-mailアドレス, (6) 評価書2通 (ただし、評価書は評価者ご本人から直接提出先e-mailアドレスへ締め切りまでに提出するよう依頼し、評価者の氏名、連絡先を記載すること)
8. 日本時間2017年2月28日(火) 17時必着
9. (1) 応募書類をapply-hawaii-assis20170228_AT_nao.ac.jpへメール添付で送付 (_AT_を@で置き換えてください。以下同様)
(2) 国立天文台ハワイ観測所長 有本信雄
Subaru Telescope, 650 North A'ohoku Place,
Hilo, HI 96720, U.S.A.
e-mail: arimoto_AT_naoj.org
10. • すべての応募書類(上記7.の(1)~(5)および(6))はそれぞれPDFファイルに変換し、メールに添付すること。
• PDFは解像度に注意し、あまり容量が大きくなりすぎないようにすること(メール一通につき10MB程度まで)。
• 応募書類が受理されると祝休日を除いた3営業日以内に確認のメールを送るので、それが届かない場合には、apply-hawaii-assis20170228_AT_nao.ac.jpへお問い合わせください。
11. 給与待遇は年俸制となります(年額の12分の1を月額支給)。
• 選考は国立天文台運営会議で行います。
• 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは<http://open-info.nao.ac.jp/danjokyodo/>をご覧ください。

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果（前所属）
3. 着任時期

東京大学大学院理学系研究科附属天文学教育研究センター教員

1. 2015年10月（第108巻10号）
2. 宮田隆志（東京大学大学院理学系研究科准教授）
3. 2017年4月1日

大阪大学・大学院理学研究科・教授

1. 2016年2月（第109巻第2号）
2. 松本浩典（名古屋大学准教授）
3. 2017年4月1日

宮崎大学工学教育研究部助教

1. 2016年11月（第109巻第11号）
2. 武田彩希（京都大学・特定研究員）
3. 2017年1月1日

天文月報記事投稿用アップローダー

<http://www.asj.or.jp/geppou-office/toukou/index.php>

■ログイン法

login: geppou passwd: toukou

■アップロードの仕方

アップロード画面にいったまず必要事項を埋めてください。

するとアップロードに進むことができます。ファイルが複数ある場合は「投稿フォームを増やす」ボタンを押してください。押すたびに欄が増えます。

1回あたり全部で最大50 Mbyteまで送信できます。（それ以上の巨大なファイルのアップロードは推奨されませんが、やむをえない場合は分割してお送りください）。

■注意

投稿者の個人の認証はcookieを利用しています。したがってcookieを受け取らないブラウザでは使えません。

またformのcheckや可変個数のアップロードボックスはjavascriptを利用していますのでjavascriptが使えなければこのuploaderは使えません。

その場合は従来どおり、toukou@geppou.asj.or.jpまでメールでご投稿ください。

■連絡先

アップローダーに関するテクニカルなご質問は youtsumi@hiroshima-u.ac.jp まで、
またその他のご質問は toukou@geppou.asj.or.jp までお願いします。

（天文月報編集長）

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード（5桁の数字と）**vol98**（5文字）の計10文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

青木和光（編集長）、上野悟、大栗真宗、奥村真一郎、富永望、萩原喜昭、馬場彩、平松正顕、町田正博、諸隈智貴、吉田二美

平成29年1月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献印刷社

定価720円（本体667円） 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359（事務所）／0422-31-5488（月報） Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2017年（本誌掲載記事は無断転載を禁じます）